
「東北労災病院で化学療法を施行した上皮成長因子受容体（EGFR）遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌症例の後方視的観察研究」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテに記載された患者さんの病状、治療内容、効果に関わる情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、東北労災病院の倫理委員会の承認、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2014年4月1日～2024年8月31日の期間に東北労災病院において、EGFR 遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌と診断され、抗癌剤による治療を受けた患者さんを対象とします。

2. 研究の目的

EGFR 遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌患者さんの臨床情報、行われた治療内容などを後方視的に収集し、当院での治療の妥当性を検証し、今後当院での医療を向上させることを目的とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年4月13日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から約3か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

EGFR 遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌の患者さんの情報（年齢、性、既往歴、PS など）、診断された肺癌の病期、組織型、行われた治療内容、死亡日などの情報をカルテから取り出します（その際に、患者さんの名前、生年月日、電話番号など個人情報を直接特定できるような情報の取り出しは行いません）。

2. 試料・情報の取得方法

EGFR 遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌と診断された患者さんの検査データおよび診療録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

東北労災病院 呼吸器内科 榊原智博（研究代表者）

4. 試料・情報の管理責任者

東北労災病院 呼吸器内科 榊原智博

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

東北労災病院 呼吸器内科 榊原智博

住所：〒981-8563

仙台市青葉区台原4-3-21

電話：022-275-1111（代表）（土日祝日を除く8:15～17:00）

○研究課題名：当院で化学療法を施行したEGFR遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌症例の検討

○研究責任（代表）者：東北労災病院 呼吸器内科 榊原智博